



わが子を愛するのが むずかしい時

～子育ては親の知性と感情を 端から端までゆさぶる大事業～

子どもが言うことを聞いてくれない、望ましくない行動をとる、など子育てに悩み、困難を感じることがあります。時には、かわいいはずのわが子を愛するのが難しいとさえ思うことも。そんな時、親は何をどのように考えればいいのでしょうか。

ニューヨークで長年にわたり障害児教育の第一線で活躍し、数多くの子育て支援のご経験があるカニングハム久子先生に、子育てにつまずいてしまいそうな時に支えとなる考え方や心の保ち方、怒りのコントロールなどについて、豊富な実践例をもとにお話しいただきます。

講師

カニングハム 久子
コミュニケーションセラピスト



日時: 令和元年10月17日(木) 会場: 光が丘区民センター2階洋室1
10:00～12:00 (9:30～受付開始) ※都営大江戸線光が丘駅 出口A2から、光が丘区民センターの地下1階へ通じる連絡通路があります。徒歩2分です。

参加費: **500円** (講師謝礼) 定員: 先着40名 対象者: 子育て中の保護者、子育て支援に携わる方など
お子さんと関わる全ての方

保育あり: 保育料**50円** 1歳児以上・定員あり・保育申込は9月21日(土)～

お申し込み

申込受付期間: 9月21日～

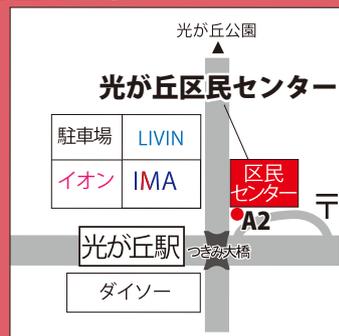
お申し込みは、下記のことを seminar@akanenokai.com にメール又は FAX・電話でも承ります。 FAX・TEL: 03-6914-7515(担当:山本) 電話受付 11:00～18:00

1. カニングハム 久子講演会 参加希望
2. お名前
3. 電話番号 (連絡先)
4. FAX 番号 (必要な方のみ)
5. 保育希望 あり(歳)・なし



QR コードでも
お申し込み
メール出来ます。

※いただいた個人情報は、講演会開催の用途に限り利用し、厳重に保管します。



開催趣旨

カニングハム久子先生は、コミュニケーションセラピスト・教育カウンセラーとして、長年ニューヨークで親と子の支援を続けてこられました。

子どもが言うことを聞いてくれない、望ましくない行動をとるなど子育てに悩み、時には可愛いはずの我が子を愛するのが難しいとさえ思うことも。そんな時、親は何をどのように考えればいいのか、ご講演いただきます。



2018年10月講演会の様子



プロフィール

1934年長崎県生まれ、ニューヨーク在住。

同志社女子大学英文学科を卒業後、一般企業に就職したのちアメリカに留学し、ニューヨーク市立ハンター大学で修士号を取得。ニューヨーク医科大学教官を経て、ニューヨーク州ウェストチェスター郡立医療センター視聴覚臨床センター教育プログラム主任に就任。ニューヨークで半世紀にわたり障害児教育の第一線で活躍。

1974年全米精神遅滞研究協会第10地域最優秀臨床教育賞受賞。

1990年日本顕彰会より国際的貢献の分野で受賞。

1992年United to Serve Americaよりアメリカ社会への貢献が認められダイヤモンド賞受賞。

1992年日米教育交流の促進に尽力したことにより外務大臣賞受賞

<著書>

「変貌する家族」第六巻「異文化のなかの家族」(岩波書店刊)

「ニューヨーク障害児教育事情」(学習研究社)

「対話できない教師・叱れない親」(学習研究社刊)

「異国に生きる・カニングハム久子 愛と魂の軌跡」(エスコアール出版部) / 他

<翻訳>

「我、自閉症に生まれて」(テンプル・グランディン著)

「自閉症の才能開発」(テンプル・グランディン著)

「いじめ・逆境に強い子を育てる10の心得～“立ち直り力”の成長を阻む事例一挙97紹介」(ロバート・ブルックス著)

当日のタイムスケジュール

10月17日 木曜日

会場:光が丘区民センター2階

洋室1(都営大江戸線光が丘駅下車2分)

9:30 ~ 受付開始

10:00 ~ 講演

11:40 ~ 質疑応答

12:00 終了

注意事項

- ・メールまたはFAXでお申込下さい。
- ・定員になり次第、締め切ります。
- ・保育があります。
対象は1歳以上のお子さんになります。
(保険代として50円かかります)
保育の申し込みは9月21日(土)から受け付けます。
- ・申し込み後のキャンセルは、必ずお知らせ下さい。

主催・お申込・お問合せ：社会福祉法人あかねの会 発達支援部

TEL・FAX：03-6914-7515 担当：山本